

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	聞こう 伝えよう 知ろう	25	<p>○読み聞かせ</p> <p>◆読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつ。</p> <p>◆教員と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり言葉などを模倣したりする。</p> <p>◆教員の読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。</p> <p>◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて応えたりする。</p> <p>◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。</p> <p>□文字の少ない絵本を教材とし、絵に注目しやすいものを選ぶ。</p> <p>□具体物の操作をするなどイメージがもちやすいようにする。</p> <p>○挨拶、簡単な動きの言葉の表現</p> <p>◆挨拶をしたり、簡単な動きの表現を言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。</p> <p>□スーパートーカーを使い、カード（絵）と音（言葉）が一致しやすいようにする。</p>	
10 11 12	聞こう 知ろう	10	<p>○ものには名前があることを理解する</p> <p>◆教員がカードや模型または、身の回りにある様々なものに対して指さしをしたりする。</p> <p>◆教員がカードや模型で示したものを選択する。</p> <p>□スーパートーカーを使い、カード（絵）と音（言葉）が一致しやすいようにする。</p> <p>□同じカードを2枚作って視覚支援をする。</p> <p>□同じものでも違うカードを使い、カテゴリー分けができるようにする。</p>	
1		5	<p>○書初め</p> <p>◆日本文化に触れる。筆をもって、教師と一緒に書く。</p> <p>□環境を整え、一緒に書くことで体験を繰り返す。</p>	

2 3	聞こう 知ろう	12	<p>○絵本などを読む</p> <p>◆絵本などを見ることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。</p> <p>◆絵本や写真を指さしたり、意識を向けたりする。</p> <p>◆絵や写真、シンボルマークなどが表す意味を識別する。</p> <p>◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。</p> <p>◆好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする</p> <p>□文字の少ない絵本を教材とし、絵に注目しやすいものを選ぶ。</p> <p>○ものには名前があることを理解する。</p> <p>◆教員がカードや模型または、身の回りにある様々なものに対して指さしをしたりする。</p> <p>◆教員がカードや模型で示したものを選択する。</p> <p>□スーパーカーを使い、カード（絵）と音（言葉）が一致しやすいようにする。</p> <p>□同じカードを2枚作って視覚支援をする。</p> <p>□同じものでも違うカードを使い、カテゴリー分けができるようにする。</p>	
通 年	言葉の特徴 や使い方に 関する学習 言語文化に 関する学習 書こう	7.5	<p>○自分の名前カードを選ぶ（平仮名、漢字）</p> <p>◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じる。</p> <p>◆身近な人との会話をとおして、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p>○文字を書く準備として、手指を動かす</p> <p>◆手指の粗大な動き、細かい動きのある課題をおこない、ペンをもって書ける準備をする。</p> <p>□個々の課題に合った手指の操作をする課題を用意する。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	数学	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 基本図形の違いを知り、生活の中に様々な図形があることを知る。 (2) 数の概念を知り、正しく数を数えることができる。 (3) 数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	測定 数	28.9	○身近な数量 ◆個数を正しく数える ◆数の順序、位置を数で表す □ I C T機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように支援する。 ○同じ数ずつ分ける ◆1対1の対応 1対2の対応を教える □具体物を用意して、分け方を支援する。	
10 11 12 1 2 3	数・分類	30.6	○身近な量 ◆長さを比べる。 ◆長さ、高さを比較したり用語で表現する。 □具体物を用いながら、図形の特徴の違いを伝える。 ○身近な数量 ◆個数を正しく数える ◆数の順序、位置を数で表す □ I C T機器を活用し、生徒が視覚的に理解できるように	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	音楽	グループ名	1 類型	
ねらい	(1)音楽に興味関心をもち、友達と関わりながら楽しむ心を育てる。 (2)曲想と体の動きの関わりを理解し、自己表現の幅を広げる。 (3)幅広い音楽や参加型の音楽活動を取り入れ余暇活動のきっかけ作りにする。			
担当教員	○戸倉 明代			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	MY SONG 6 訂版 (教育芸術社)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5 6 7 8 9	歌唱、 身体表現 リズム、 鑑賞	35	○「校歌」「行事の曲」「季節の曲」 ◆儀式の曲や季節の曲などを身振りや歌唱で表現することができる。 ◆身近な歌の歌唱・鑑賞や歌詞に合う身振りを覚えて表現ができる。 □繰り返し取り組むことで、歌詞や曲調を覚える。 ○リズム・身体表現 ◆旋律や伴奏などに合わせて身体で表現すること、小物楽器などでのリズム表現ができる。 □スモールステップで段階的に進めていく。 ○鑑賞 ◆様々な種類の楽器を知ることができる。 ◆絵や映像などで音色や楽器の特色を知ることができる。 □生徒が興味・関心をもてるような題材を用意する。	・個別対応が必要な生徒へは、教員を配置し配慮する。 ・視覚的な教材としてCD、DVDを活用する。
10 11 12	身体表現 器楽 鑑賞	20	○身体表現 ◆音楽やリズムに合わせて身体での表現ができる。 □視覚的に例示をしたり、教員と一緒に取り組んだりして分かりやすいようにする。 ○器楽 ◆自分が担当する楽器の演奏部分を覚えたり責任をもって演奏したりすることができる。 ◆自分で選択した楽器を用いて演奏表現ができる。 □できたら称賛して、意欲につなげる。 ○鑑賞 ◆友達の演奏に注目して、聴くことができる。 ◆「世界の曲」 曲の特徴や作曲家について知り、音や映像を見ながら聴くことができる。 □生徒が興味・関心をもてるような題材を用意する。	

1 2 3	歌唱 鑑賞	15	○歌唱「国歌」、「卒業式関連曲」 ◆3年間の思い出や学んできたことを振り返り、気持ちを込めて歌うことができる。 ◆式典の「国歌」などいくつかの曲を聴き、厳粛な雰囲気合う式典における歌唱のマナーを知り、心を込めて歌うことができる。 □繰り返し取り組むことで、歌詞や曲調を覚える。 ○鑑賞「日本民謡」 ◆日本の民謡に触れ、曲の特徴に興味をもつ。 □生徒が興味・関心をもてるような題材を用意する。	
-------------	--------------	----	---	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	美術	グループ名	1 類型	
ねらい	(1)素材の性質や変化を感じながら、表現活動を楽しむ。 (2)見たこと、感じたこと、考えたことを表現する力を育てる。 (3)表現及び鑑賞の能力を高め、豊かな情操を培う。			
担当教員	○原田 智代 ○薄田 文子			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	「ファインアート 新造形と美術 表現・鑑賞」(浜島書店)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5 6	平面表現 版画	12	○オリエンテーション ◆一年間の活動について知り、見通しをもつ。 □パワーポイント等、視覚教材を用いて提示する。 ○色彩の性質 ◆色の組み合わせを楽しみながら制作する。 ◆用具の正しい使い方を知る。 ◆手順を覚え、主体的に継続して取り組む。 □類似色や補色など、相性の良い組み合わせを提示する。 □道具の正しい使い方を実演する。 □簡潔に手順を示し、繰り返し試作できる機会を設定する。 ○スチレン版画 ◆色の重なりを楽しむ □刷る色の順序や用具の使い方を簡潔に示す。	
7	平面表現	12	○折り染め ◆素材の変化に着目しながら、自分なりの表現をする。 □変化が分かりやすいように「折る」「浸す」「開く」と工程を分けて指導する。	
9 10 11	工芸 羽ばたき祭 に向けて	18	○日本の工芸 ◆陶芸、銅板細工、和紙造形など、日本の工芸を経験する。 ◆用具の正しい扱い方を知る。 □新しい素材に積極的に関わることができるように実際に手順や見本を示し、前向きな言葉掛けを行う。 ○展示の装飾、看板製作 ◆着彩したり、紙をちぎったり貼ったりして制作する。 □得意な活動ができるよう作業内容を選べるようにする。	
12	平面表現	6	○モダンテクニックで季節を表現する ◆これまで経験してきた様々な技法を使い、表現する。 □やり方を動画や実演で示し、手順や流れを理解しやすくする。	
1 2 3	卒業に向け て	11.5	○自分なりの表現 ◆これまでの経験をもとに描いたり作ったりする。 □振り返って制作できるよう参考作品や材料を用意する。 ○卒業に向けて～共同制作～ ◆卒業に向けて、友達と協力して大きな平面作品を作り上げる。 □制作パートを分け、活動を分かりやすくする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	保健体育	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 継続した身体活動の中で、体力や身体の巧緻性の幅を広げる。 (2) 様々な身体活動を通して基本的な体力と技能を習得し、健康な心身を育む。 (3) 運動に主体的に参加し、友達と協力して安全に運動する。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	192.5 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
通 年	体づくり 運動	89	○ラジオ体操、準備体操・歩行・朝の体育（ランニング等）・ 身体表現（ダンス的活動） ◆決められた周回や時間を走る。 ◆取り組む内容を理解し、見通しをもって授業に参加する。 ◆音楽やリズムに合わせて、楽しく身体を動かすことができる。 □タイマーや次第表などの視覚的支援を行いながら授業を行う。 □リズムの取りやすい音楽やダンスを使用する	
4 5	体づくり運 動 新体力テス ト	18.8	○集団行動（姿勢、方向変換、体育座り、集合、歩行、整列(4 列縦隊)、挨拶、礼等)、新体力テスト ◆体育の授業の約束やきまりを覚え、見通しをもって活動に参加する。 ○文部科学省 新体力テスト実施 ◆自己の身体の動きや体力について知ることができる。 □写真や絵カード等の視覚的支援を行う。 □体力テストで行う種目を手本や写真カードを使用しながら、 理解できるようにする。	
6 7 9	器械体操 水泳 剣道	28.2	○マット運動 ◆実態に適した課題に挑戦し、技ができる楽しさや喜び を味わう。 □グループ分けを行いながら実態に応じた支援を行う。 ◆様々な体の動かし方を学ぶとともに、首の入れ方や手 のつき方などを確認し、自分の獲得した技を発表する。 □繰り返し行うことや怪我をしやすい身体の動かし方な どを視覚的に提示する。 ○水慣れ、バタ足、蹴伸び等 ◆水中に慣れ、安全に活動ができる。 ◆安全な方法で、水に浮くことができる。 ◆一定時間、決められた方法で水中を進むことができる。 □浮き具等を用意し、安全に行えるようにする。	

			<input type="checkbox"/> 個々の能力に応じたグループ分けを行う。 <input type="checkbox"/> 剣道 <input checked="" type="checkbox"/> 道具の使い方を知る。 <input checked="" type="checkbox"/> 礼儀作法を身につける。 <input type="checkbox"/> 手本や写真カードなどの視覚的支援を行う。	
10 11 12	球技 ダンス	28.5	<input type="checkbox"/> ワンベース <input checked="" type="checkbox"/> ボールをよく見て蹴ったり捕ったりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> ルールを理解することができる。 <input type="checkbox"/> 蹴る、捕る、走るなど部分練習を繰り返し行う。 <input type="checkbox"/> 写真や絵カードなど視覚的支援を行う。 <input type="checkbox"/> ダンス <input checked="" type="checkbox"/> 基本技能（各種ステップ、体の動かし方等）を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 体を動かしやすい曲で行う。	
1 2 3	長距離走 保健	9.2 9.4 9.4	<input type="checkbox"/> 長距離走 <input checked="" type="checkbox"/> 決まった時間・距離を自分のペースで走りきれるようになる。 <input type="checkbox"/> 個々の能力に合わせてタイマーや磁石などの教材を使用し、見通しをもちやすくする。 <input type="checkbox"/> 衛生 <input checked="" type="checkbox"/> きれいな手の洗い方を知る。 <input type="checkbox"/> ICT機器を活用し、生徒が視覚的に理解しやすいようにする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第3学年
教科等名	家庭		グループ名	1 類型
ねらい	(1)生活の営みに係る見方、考え方を働かせ、体験的な活動と知識を関連付けて、日常生活で実践する力を身に付ける。 (2)衣食住などの実習等の結果を図表や言葉を使って整理し、課題解決する。 (3)実習を通して身に付けた知識や技能を生活で活用し、社会や生活の変化に対応できる態度を養う。			
担当教員	○阪下 香奈			
年間授業時数	59.5 単位時間			
使用教科書	小学館の子ども図鑑 プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑 (小学館)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	家庭の仕事	13.6	○洗濯や清掃、買い物、調理など家庭の仕事を経験する ◆家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付く。 □繰り返し行うことにより見通し思って行えるようにする。	
6 7	被服製作	10.2	○毛糸を使ったモップ作り ◆毛糸の取り扱いになれる。 □実態に応じて毛糸の太さを変える。	
9	被服製作	5.1	○毛糸を使ったモップ作り ◆毛糸の取り扱いになれる。 □実態に応じて毛糸の太さを変える。	
10	簡単な調理	6.8	○ジャーマンポテト作り ◆包丁やキッチンバサミを使って安全にウインナーソーセージを安全に切ることができる。 □実態に応じてフライパンやトースターで調理を行う。	
11 12	被服製作	8.5	○毛糸を使って生活に役立つ小物を作ろう ◆毛糸を編んで生活に役立つものを作ることができる。 □実態に応じて製作するものを変える。	
1	被服製作	5.1	○毛糸を使って生活に役立つ小物を作ろう ◆毛糸を編んで生活に役立つものを作ることができる。 □実態に応じて製作するものを変える。	
2 3	生活の中の食事の役割	10.2	○生活の中で食事が果たす役割について知る ◆調理実習などの体験を通して役割を実感することができる。 □自分たちで食事のメニューを考えるなど、意欲的に取り組めるようにする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第3学年
教科等名	特別活動		グループ名	1 類型
ねらい	(1)自分の係活動などの経験を重ねることで、取り組むために必要なことについて理解する。 (2)活動を通じて仲間とコミュニケーションを取り、表現力を高める。 (3)仲間と協力して、学年活動などに積極的に参加する態度を身に付ける。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	3年生の環 境に慣れよ う 新入生を迎 えよう 夏休みに向 けて 話し合い （アンケート 作成）	17	○1学期の目標や係決め ○各種掲示物作成 ◆協力して仕事に取り組む。 ○係活動 ◆責任をもって、主体的に行うことができる。 ○行事に向けたものづくり ◆話を聞き、イメージのもちやすいものを作る。 □ICT機器を活用し、興味がわくように工夫する。 ○教室等清掃、奉仕活動 ◆他の人のために働く気持ちを育む。 ◆1学期を振り返り自分の気持ちを伝えたり、仲間の気持ちを知ったりする。 ○2学期の目標や係り決め ◆主体的に活動に参加する意欲をもつ。 ◆仲間を尊重する気持ちを育む。	□ 全 て の 場 面 で、 生 徒 の 実 態 に あ っ た 教 材 の 刃 部 の 工 夫 を す る。
10 11 12	2学期の生 活に慣れよ う 係活動 修学旅行に ついて 清掃 冬休みに向 けて	11	○係活動 ◆責任をもって、主体的に行うことができる。 ○教室等清掃 ◆他の人のために働く気持ちを育む。 ○学年レクリエーションの準備 ◆仲間を尊重する気持ちを育む。 ◆2学期を振り返り自分の気持ちを伝えたり、仲間の気持ちを知ったりする。 □ICT機器を活用し、興味がわくように工夫する。	□ 全 て の 場 面 で、 生 徒 の 実 態 に あ っ た 教 材 の 刃 部 の 工 夫 を す る。

<p>1 2 3</p>	<p>話し合い (アンケート作成)</p> <p>卒業に向けて 清掃</p>	<p>7</p>	<p>○3学期の目標や係り決め</p> <p>◆自主的に活動に参加する意欲をもつ。</p> <p>○卒業に向けて</p> <p>◆高校生活を振り返り、それぞれの卒業について考える。</p> <p>□ICT機器を活用し、興味がわくように工夫する。</p> <p>○教室等清掃</p> <p>◆学校への感謝の気持ちをもって清掃をする。</p>	
----------------------	--	----------	---	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	自立活動	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する。 (2) 必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達 の基盤を培う。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7 8 9	あいさつし ょう 身体を動か そう 気持ちを伝 える 遊ぼう イメージを もつ 自分のこと をしよう きれいにし よう 安全に食事 をしよう	35	<p>○あいさつ（人間関係の形成） ◆授業の始まりと終わりに挨拶をする。 □タイマーを使い、始まりと終わりが分かりやすいようにする。</p> <p>○校外歩行に行こう（健康の保持・身体の動き） ◆外気温によって衣服の着脱を行う。 ◆決められたコースを歩く。 ◆遊具を使って身体を動かす。 ◆色々な歩き方をする。 □カードを使って、視覚支援をしてわかりやすいルールを 作る。</p> <p>○気持ちを伝えよう（心理的な安定） ◆絵カードを使って、今の気持ちを伝える。 ◆断ることを覚える。 □スーパーカーを使い、カードや音（言葉）ジェスチャーを指 導する。</p> <p>○一緒に遊ぼう（人間関係の形成・コミュニケーション） ◆ゲームをする。 □どのゲームでも基本的なルールは同じにする。</p> <p>○これは、何かな？（環境の把握） ◆においを嗅いだり、音を聞いたり触ったりして、考える。 □視覚で伝え、不安にならないで学習できる状況にする。</p> <p>○トイレに行こう（健康の保持） ◆自ら、トイレに行く。 ◆自分でズボンを上げたり、下げたりする。 □トイレに行きやすい環境を作る。（安心して行ける）</p> <p>○清潔を保とう（健康の保持増進・身体の動き） ◆歯磨きの時に、口を「あー」「いー」の開け方を保つ。 ◆歯ブラシを持って、手を動かす。 □絵カードを有効に使う。手を添えて動かす方向を教える。 ○しっかり噛もう（健康の保持） ◆上唇、下唇を使って、食べ物を取り込む。 ◆口を閉じて噛むことを覚える。 □給食時間以外も使って、朝の水分補給等で口の使い方を繰り返し 指導する。</p>	生徒 の実 態に 合わ せ、 実施 す る。 ま た、 教育 活動 全体 でも 取り 組ん でい く。
10 11 12	あいさつし ょう	35	<p>○あいさつ（人間関係の形成） ◆授業の始まりと終わりに挨拶をする。 □タイマーを使い、始まりと終わりが分かりやすいようにする。</p>	

<p>1 2 3</p>	<p>身体を動かそう</p> <p>気持ちを伝える</p> <p>遊ぼう</p> <p>イメージをもつ</p> <p>自分のことをしよう</p> <p>きれいにしよう</p> <p>安全に食事をしよう</p>	<p>○校外歩行に行こう（健康の保持・身体の動き）</p> <p>◆外気温によって衣服の着脱を行う。</p> <p>◆決められたコースを歩く。</p> <p>◆遊具を使って身体を動かす。</p> <p>◆色々な歩き方をする。</p> <p>□カードを使って、視覚支援をしてわかりやすいルールを作る。</p> <p>○気持ちを伝えよう（心理的な安定）</p> <p>◆絵カードを使って、今の気持ちを伝える。</p> <p>◆断ることを覚える。</p> <p>□スーパートーカーを使い、カードや音（言葉）ジェスチャーを指導する。</p> <p>○一緒に遊ぼう（人間関係の形成・コミュニケーション）</p> <p>◆ゲームをする。</p> <p>□どのゲームでも基本的なルールは同じにする。</p> <p>○何かな（環境の把握）</p> <p>◆においを嗅いだり、音を聞いたりして、考える。</p> <p>□視覚で伝え、不安にならないで学習できる状況にする。</p> <p>○トイレに行こう（健康の保持）</p> <p>◆自ら、トイレに行く。</p> <p>◆自分でズボンを上げたり、下げたりする。</p> <p>□トイレに行きやすい環境を作る。（安心して行ける）</p> <p>○清潔を保とう（健康の保持増進・身体の動き）</p> <p>◆歯磨きの時に、口を「あー」「いー」の開け方を保つ。</p> <p>◆歯ブラシを持って、手を動かす。</p> <p>□絵カードを有効に使う。手を添えて動かす方向を教える。</p> <p>○しっかり嚙もう（健康の保持）</p> <p>◆上唇、下唇を使って、食べ物を取り込む。</p> <p>◆口を閉じて嚙むことを覚える。</p> <p>□給食時間以外も使って、朝の水分補給等で口の使い方を繰り返し指導する。</p>	
----------------------	--	---	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第3学年
教科等名	日常生活の指導		グループ名	1 類型
ねらい	(1) 社会や学校でのルールを具体的な場面で繰り返し学び理解する。 (2) 健康的で衛生的な生活を送るために必要なことを身に付けて習慣化する。 (3) 自分のできることを理解し、集団の中で協力しながら活動できる力を高める。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	良い姿勢で挨拶をしよう	20	○姿勢の保持と、相手を見ること ○相手に向かって礼をして挨拶をすること ◆相手を意識することができる。 ◆相手に伝わるよう、自分のできる方法で日常の挨拶・意思表示ができる。 □生徒の意思表示を大いに称賛する。	
6 7	集団・社会でのルールを守ろう	20	○廊下や校外での歩き方 ◆右側通行を守り、列を意識して移動ができる。 ◆支援者の指示や動きを意識して行動ができる。 ○指示された姿勢で話を聞くこと ◆体育座りや、立位・着席時での姿勢の保持ができる。 ◆顔を上げて相手に注目することができる。 □教員の模範を繰り返し示す。	
9	準備・片付けをしよう	15	○自分の持ち物に関すること ○授業の準備や片付けに関すること ◆決められた場所に自分の持ち物を保管することができる。 ◆指示した場所に物を運んだり配ったりすることができる。 □必要な場所に実物の写真を貼り付け、視覚的に示す。	
10 11 12	仲間と協力しよう	25	○クラスの友達を意識すること ○学年の仲間を意識すること ◆仲間の支援を受け入れることができる。 ◆仲間を意識して手伝うことができる。 □学年の仲間と関わる機会を多く設定する。	
1 2 3	身だしなみや衛生管理をしよう	25	○身だしなみに関すること ◆正しい身だしなみを意識することができる。 ◆身だしなみが崩れた際に、整えることができる。 ○清潔に関すること ◆手洗いうがいを習慣化することができる。 ◆自分のできる範囲での歯磨きをし、支援者の仕上げ磨きを受け入れることができる。 ○排せつに関すること ◆適切な場所で排せつができるよう、コントロールすることができる。 □繰り返し練習し、意識づけ、習慣化を図る。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 生活に密着した様々な体験活動を通し、興味や関心の幅を広げ、実生活の場で活用していきける基礎的な力を身に付ける。 (2) 各行事や季節に関わる活動を取り入れて経験の幅を広げ、日常とは異なった活動でも見通しをもって活動に取り組むことができる。 (3) 英語や外国語の背景にある文化に触れ、外国語に親しむことができる。			
担当教員	○佐川 千恵子			
年間授業時数	107.1 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
通 年	季節を感じよう 人の役に立つことをしよう 生活の中の英語に触れてみよう	59.5	○季節の行事に関する活動 ○季節に合わせた装飾物の制作 ◆季節の行事に関心をもつことができる。 ◆日本の伝統を感じることができる。 ◆自然事象・現象に関心をもつ。 ◆見通しをもって活動に参加することができる。 □事前に季節の花や鳥などイラストや写真で提示をする。 ○奉仕活動、環境整備 ◆他の人に役に立つことを仲間で協力して行うことによって、自分も周りから支えられていることを知る。 ◆共同して物事を成し遂げる良さを知る。 □教員と1つ1つ確認しながら取り組む。 ○身近な食べ物、建物、動物等の英語 ◆絵を見て英語や指差しで答えることができる。 ◆生活にまつわる簡単な英単語を、教員と一緒に絵カードから選ぶことができる。 □タブレット端末や絵カードなど、視覚支援教材を提示する。	
4	3年生の環境に慣れよう 新入生を迎えよう	5.1	○3年次の生活と1年間の目標 ○新しい環境や流れを知る ○新しい教室配置と各教室の使い方のルール ○大小の集団の動き方と集団行動のルール ◆学級や学年の集団生活において、生活の流れに乗り、友達との交友や共に活動することなどが分かる。 ◆社会生活に必要ないろいろな決まりがあることを知り、それらを守ることを知る。 □教員と1つ1つ確認しながら取り組む。 ○新入生歓迎会、発表練習 ◆先輩として後輩の入学をお祝いする。 ◆お祝いの気持ちを表現する。	
5 6	コミュニケーションスキルを高めよう	13.6	○仲間や教員と簡単なゲームを楽しむ ◆相手や自分の立場を理解して、互いに協力して役割や責任を果たす。 □ルールを提示する。絵や写真カードなど視覚支援教材を提示する。	

	<p>現場実習について知ろう (事前学習)</p> <p>防災や環境について考えよう</p> <p>余暇の生活について知ろう</p>		<p>○現場実習事前学習</p> <p>◆実習日誌を作成したり、壮行会に参加したりすることで意欲を高める。</p> <p>□生徒の実態や家庭の願いなどを事前に聞き、目標設定する。</p> <p>○各種の災害や公害にも触れることにより、災害や環境について関心をもつ</p> <p>○防災用品等を知る</p> <p>◆災害について知り、防災についての意識を高める。</p> <p>◆身近な環境について考える。</p> <p>□動画や写真を見て、考えるきっかけを作る。</p> <p>○余暇の過ごし方について</p> <p>○余暇的活動の体験</p> <p>◆余暇の過ごし方について考える。</p> <p>◆自分のやりたいことを考える。</p> <p>□実際に体験する。</p>	
7	<p>実習のまとめをしよう (事後学習)</p> <p>1学期のまとめをしよう</p>	5.1	<p>○実習のまとめ</p> <p>◆自分の進路や働くことに興味をもつ。</p> <p>◆適切な挨拶、お辞儀の仕方を覚える。</p> <p>◆実習を振り返り、自分の課題を一緒に考える。</p> <p>□写真などを提示し、活動内容を振り返る。</p> <p>○健康管理の方法について学ぶ</p> <p>○大掃除</p> <p>◆社会生活に必要な色々な決まりがあることを知り、それらを守る。</p> <p>◆健康管理や余暇の有効な過ごし方を知る。</p> <p>◆使用した場所を協力してきれいにする。</p> <p>□生徒の長所を活かし、分業しながら取り組む。</p>	
9	<p>2学期について知ろう</p> <p>選挙に参加しよう</p>	6.8	<p>○2学期の予定について</p> <p>◆2学期の活動に見通しをもつ。</p> <p>□スケジュールをテレビやPCを活用して提示する。</p> <p>○生徒会選挙や選挙の仕組みについて</p> <p>◆生徒会選挙に参加し、投票することができる。</p> <p>□実際の選挙をイメージできるように投票箱等を用意する。</p>	
10	<p>現場実習に出よう(事前)</p> <p>外国の文化を体験しよう</p>	8.5	<p>○現場実習の心得、目標決め</p> <p>◆現場実習日誌を作成したり、壮行会に参加したりすることで、現場実習への意欲を高める。</p> <p>□生徒の実態や家庭の願いなどを事前に聞き、目標設定する。</p> <p>○外国の文化</p> <p>◆外国文化に関する歌やゲームなどを知り、楽しみながら体験することができる。</p> <p>◆仮装やデコレーションを通して、海外の文化を体験してみる。</p> <p>□事前にイラストや写真で提示をする。</p>	
10 11	文化祭を成功させよう	8.5	<p>○展示活動の内容と活動予定</p> <p>○展示場所の準備と運営</p> <p>◆自分の役割を自覚しながら活動し、見てもらうという視点をも</p>	

	現場実習を振り返ろう		<p>ち、場所の構成等を考える。</p> <p>◆考えを出し合い、準備等に協力しながら積極的に参加する</p> <p>□それぞれに役割を与え、参加できるようにする。</p> <p>○現場実習の振り返り</p> <p>◆報告会に参加することで、振り返りを行う。</p> <p>□視覚支援機器等を準備する。</p>	
12	2学期のまとめをしよう 3学期について知ろう	5.1	<p>○冬休みの過ごし方について学ぶ</p> <p>○健康管理の方法について</p> <p>◆健康管理や余暇の有効な過ごし方を知る。</p> <p>○大掃除</p> <p>◆社会生活に必要ないろいろな決まりがあることを知り、それらを守る。</p> <p>◆使用した場所を協力してきれいにする。</p> <p>□生徒の長所を活かし、分業しながら取り組む。</p> <p>○3学期の予定について</p> <p>◆3学期の活動に見通しをもつ。</p> <p>□視覚支援教材を用意する。</p>	
1 2	3学期について知ろう 季節を感じよう 1年間の感謝を伝えよう 校外学習に向けて活動しよう	3.4	<p>○3学期の予定について</p> <p>◆3学期の活動に見通しをもつ。</p> <p>□スケジュールをテレビやPCを活用して提示する。</p> <p>○季節の特徴や行事について</p> <p>○班やグループで話し合い活動</p> <p>○手順に沿った調理活動</p> <p>◆季節に合った行事を知り、友達と協力して企画、活動をする。</p> <p>□事前に季節の花や鳥などイラストや写真で提示をする。</p> <p>○1年間のまとめをするとともに、お世話になった人たちへの感謝を伝える</p> <p>◆経験や想像をもとに絵を書いたり、作品を作ったり、それらを飾ったりする。</p> <p>□見本やガイドを事前に準備して作成する。</p> <p>○校外学習</p> <p>◆活動に見通しをもつ。</p> <p>◆行動計画を友達と考える。</p> <p>□スケジュールをイラストで提示する。</p>	
3	卒業に向けて活動しよう	3.4	<p>○社会人のマナー、身だしなみ、基礎知識、余暇活動</p> <p>◆学校生活を振り返って文集やアルバムの制作をする。</p> <p>◆今まで関わってくれた人に感謝の気持ちを持ち記念品を作る。</p> <p>◆社会人としてのマナー、身だしなみ、基礎知識を身に付ける。</p> <p>○卒業後の生活</p> <p>◆卒業後の生活・将来について考える。</p> <p>◆余暇活動を体験する。</p> <p>□生徒の実態や家庭の願いなどを事前に聞き、目標設定する。</p> <p>○文集作り、アルバム作り、記念品作り</p> <p>○社会人のマナー、身だしなみ</p> <p>○3年生を送る会</p>	

		<ul style="list-style-type: none">◆学校生活を振り返って文集やアルバムの制作をする。◆今まで関わってくれた人に感謝の気持ちをもって記念品を作る。◆先生や後輩に感謝の気持ちを表す。○卒業式練習◆卒業式の流れを理解する。◆学校生活を振り返り、今まで関わってくれた方に感謝の気持ちをもって式に臨む。◆儀式に臨む態度・姿勢を身に付ける。□見本やガイドを事前に準備して作成する。	
--	--	--	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	第3学年
教科等名	生活単元学習		グループ名	1、2類型
ねらい	(1) 生活に密着した様々な体験活動を通し、興味や関心の幅を広げ、実生活の場で活用していける基礎的な力を身に付ける。 (2) 各行事や季節に関に関わる活動を取り入れて経験の幅を広げ、日常とは異なった活動でも見通しをもって活動に取り組むことができる。 (3) 様々な人と関わられるようになるとともに、相手を思いやる気持ちや感謝する気持ちをもつ。			
担当教員	○土井 幸治、清水 千尋			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	3年生の環境に慣れよう	1	○3年生の生活について ◆学級や学年の集団生活において、生活の流れに乗り、友達との関わり方や共に活動することなどが分かる。	
	集団行動をしよう	2	○大小の集団の動き方と集団行動のルールやマナー ◆社会生活に必要な色々な決まりがあることを知り、それらを守ることを知る。 □イラストや写真を用いて視覚的に内容を伝える。	
5	進路について考えよう①	1	○現場実習に向けて ◆実習や、卒業後の生活について意識を高める。 ○集団歩行や交通ルールの理解	
	校外を安全に歩こう	2	◆ルールや決まりを守って、友達と協力して安全に活動する。 ◆時間やルール、マナー等、集団を意識する。 □事前に行先を伝え、見通しをもたせる。	
6	人の役に立つことをしよう	2	○奉仕活動 ◆地域のゴミ拾い等を行い、地域の役に立つ経験を積む。 ○季節行事について	
	季節を感じて楽しもう①	2	◆季節に合った行事を知り、楽しみながら活動に取り組める。 □視覚的に活動内容を伝えて理解を促す。	
7	進路について考えよう②	2	○現場実習の振り返り ◆実習を振り返り、頑張ったことや課題となることを考える。 ◆みんなの前で発表することができる。 ◆友達の実習の様子を聞き、関心をもつ。	
	1学期のまとめをしよう	1	○1学期の振り返りや大掃除等 ◆授業や実習を振り返ることができる。 □活動した写真を見ながら振り返りをする。	
9	2学期の生活を知ろう	1	○2学期の過ごし方や目標作成 ◆2学期の学校生活に見通しをもつ。 ○自分の進路や卒業後の生活について	
	進路について考えよう③	1	◆実習や、卒業後の生活について意識を高める。 ◆友達の発表を聞き、進路についての意識を高める。 ○季節行事について	
	季節を感じて楽しもう②	1	◆季節に合った行事を知り、楽しみながら活動に取り組める。 □視覚的に活動内容を伝えて理解を促す。	
	選挙について知ろう (生徒会役員選挙)	1	○選挙の仕組みや投票方法 ◆自分で選択することができる。 ◆生徒会役員選挙に参加し、実際の選挙を体験することができる。 □模擬投票では、生徒にとって身近なものを使用する。	
10	季節を感じて楽しもう③	4	○季節行事について ◆季節に合った行事を知り、楽しみながら活動に取り組める。 □視覚的に活動内容を伝えて理解を促す。	

11	余暇の時間を考えよう②	2	<input type="checkbox"/> 余暇の過ごし方について <input checked="" type="checkbox"/> 余暇の過ごし方について考える。 <input checked="" type="checkbox"/> 自分のやりたいことを考えたり、選んだりする。 <input type="checkbox"/> 羽ばたき祭に向けて <input checked="" type="checkbox"/> 自分たちで作り上げるという雰囲気味わう。 <input type="checkbox"/> 余暇の例、展示の例を具体的に伝えていく。
	展示をしよう	2	
12	卒業に向けて取り組もう②	2	<input type="checkbox"/> 文集・アルバム作り等 <input checked="" type="checkbox"/> 学校生活を振り返ることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 自分の気持ちや考えを表現する。 <input type="checkbox"/> 季節行事について <input checked="" type="checkbox"/> 季節に合った行事を知り、楽しむことができる。 <input type="checkbox"/> 視覚的に活動内容を伝えて理解を促す。
	季節を感じて楽しもう④	1	
1	卒業に向けて取り組もう③	2	<input type="checkbox"/> 文集・アルバム作り等 <input checked="" type="checkbox"/> 学校生活を振り返ることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 自分の気持ちや考えを表現する。 <input type="checkbox"/> 季節行事について <input checked="" type="checkbox"/> 季節に合った行事を知り、楽しむことができる。 <input type="checkbox"/> 視覚的に活動内容を伝えて理解を促す。
	季節を感じて楽しもう⑤	1	
2	進路について考えよう④	1	<input type="checkbox"/> 自分の進路や卒業後の生活について <input checked="" type="checkbox"/> 実習や、卒業後の生活について意識を高める。 <input checked="" type="checkbox"/> 友達の発表を聞き、進路についての意識を高める。 <input type="checkbox"/> 3年生を送る会に向けて <input checked="" type="checkbox"/> 仲間と協力して練習、活動ができる。 <input type="checkbox"/> 一人一人が活動に参加できるように、個に応じた内容にする。
	3年生を送る会を楽しもう	1	
3	卒業式を成功させよう	2	<input type="checkbox"/> 卒業式に向けて <input checked="" type="checkbox"/> 卒業に向けて意識を高める。 <input checked="" type="checkbox"/> 学校生活を振り返り、今までかかわってくれた方々への感謝の気持ちをもって臨む。 <input checked="" type="checkbox"/> 儀式に臨む態度・姿勢を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 繰り返し学習を行い、態度や姿勢を意識させる。

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第3学年	
教科等名	総合的な探究の時間	グループ名	1 類型	
ねらい	(1) 季節や地域社会に関わる探究の過程において、課題の解決に必要な知識技能を身に付け、個々の実生活に活用していく。 (2) 課題の解決に向けての仮説を立てたり、まとめたりすることを通じて表現力を身に付ける。 (3) 各行事や季節、地域社会についての体験を通じて、主体的、協働的に取り組む態度を身に付ける。			
担当教員	○三中西 純 ○行縄 昭雄			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	新入生歓迎	2	○新入生歓迎 ◆新入生歓迎会で、先輩としての態度を見せる。	
5	校外学習に行こう	4	□既習内容を発表する。 ○校外学習事前・事後学習 ◆校外学習先を調べ、活動を計画し発表することができる。 □ICT 機器などを使用する。	
6 7	SDG s について知ろう・行動しよう	5	○SDG s 目標の 17 項目 ◆17 項目から現状を知り、できることを考える。 □ICT 機器などを使用する。 ○江戸街道公園など近隣の地域清掃 ◆羽村市のごみ分別ルールを理解し、分別しながらごみ収集をする □衛生面に配慮する。	
	進路選択について考えよう	2	○実習報告会 ◆友達の体験を聞き、自分の進路について考えることができる。 □学年で類ごとに分かれリモートで発表しあう。	
9	羽村特別支援学校 50 周年について	2	○羽村特別支援学校 50 周年式典の装飾作り ◆羽村特別支援学校 50 周年記念キャラクターの装飾を作る。 □仲間と協力して作品を作り上げる。	
10 11 12	修学旅行に行こう	8	○修学旅行事前・事後学習 ◆地域の風習や文化を知り興味、関心をもつ。 ◆自分ができることを生かしながら、協力して活動に取り組み、他者や社会と関わる力を伸ばす。	
	卒業に向けて	2	□ICT 機器などを使用する。 ○卒業アルバム作り ◆卒業アルバム個人写真撮影 □社会人として立派な身だしなみをする。	
	安全を意識して生活し	1	○セーフティ教室 ◆インターネットやSNS等を利用する際の危険について理	

	よう		解し、安全に生活することができる。 □18歳成人のポイントを指導する。
1 2 3	校外学習に行こう	5	○校外学習事前・事後学習 ◆校外学習先を調べ、活動を計画し発表することができる。 □ICT機器などを使用する。
	卒業に向けて協力して活動しよう	2	○卒業に向けて ◆学校における全ての過程を修了することを認識し、仲間と協力して練習したり、活動したりすることができる。 □後輩たちに先輩らしいメッセージを残す。
	社会人としての常識を理解しよう	2	○働く生活、ストレスマネジメント、ビジネスマナー ◆ビジネスマナーを確認し、社会人になる意識を高めることができる。 ◆卒業後の社会生活に向けて、自己の健康管理、経済生活、基本的な制度を理解する。 □外部の方々の話しを今後の人生の参考にする。